

## ラグビーワールドカップに思う

副校長 益山 富誉

9 月 20 日から始まったラグビーワールドカップもあと数日後の 11 月 2 日には終了します。日本チームの活躍により、これまでにない盛り上がりが見られます。

その中でもノーサイド精神の選手の姿には、誰でも感動するのではないのでしょうか。ラグビーはお互いが激しくぶつかり合う激しいスポーツで熱くなりやすい場面も多いですが、それだけに紳士的な精神を忘れないでおうという思いなのかもしれません。ラグビーの試合終了後、お互いの健闘を称え合い労をねぎらう姿が、私たちの心に響きます。

令和元年度の後期の生活努力目標の重点取組事項は「みんなが気持ちよくなるあいさつを届けよう」です。子どもたちのあいさつと笑顔あふれる学校生活が続くように、自分から一方的でなく相手を意識した取組が、お互いのよさを認め合い、励まし合うことにつながり、さらに思いやりの心が高まっていくことをねらいとして取り組んでまいります。

11 月 1 日（金）～10 日（日）は、学校参観週間となっています。この機会に、日頃の学校の様子や子どもたちの学習の様子などをじっくりと参観されてみてはいかがでしょうか。また、御家族だけでなく、附属小学校に関心をもたれていらっしゃる方にも声かけをしていただいて、是非、生の附属小を見ていただければ幸いです。お待ちしております。

## 実践を振り返り、改善し、目標の達成を目指す ～学年朝会、全校集会～

後期が始まった 10 月 15 日からの数日間、学校のあちらこちらで後期の目標を話し合う様子が見られました。

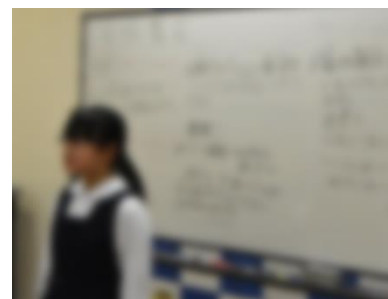
その中で、10 月 17 日（木）に行われた学年朝会では、どの学年でも、学年や学級の合言葉を通して目指す姿を確認し、これまでの取組を通じた成果と課題を基に、後期の各学級の目標を代表の児童が発表しました。

また、10 月 21 日（月）に行われた全校集会においても、「日本一のあいさつ」のこれまで取組についての成果と課題を基に、後期の取組を兄弟学級で話し合いました。

学年朝会と全校集会のどちらにも共通していることは、「計画」「実行」「評価」「改善」といったサイクルに基づいて大きな目標の達成に近付こうとしていることです。このような、振り返りと計画の修正を図る場を繰り返し設定していくことで、子どもたちが達成感を積み上げながら目標の達成に向かっていくための術を身に付けさせることができると考えます。



【学年朝会で、前期の成果と課題から話し合った後期の学級の重点取組を発表する児童】



【全校集会で、あいさつに関する前期の成果と課題を基に後期の取組の立案を呼びかける児童】

## 新たな価値を創造する資質・能力を高めるための「ひと・もの・こと」とのかかわりに関する取組

### 多様な「かかわり」から生まれる「学び」 ～授業力アップ講座～

10 月 19 日（土）授業力アップ講座及び免許状更新講習が開催され、県内外から 300 名を超える方が参観されました。また、今年度もサテライト会場として指宿市（道徳科）、鹿屋市（複式教育）、奄美市（国語科）の 3 会場でインターネットを通して授業を生中継しました。授業では、子どもたちが自分たちの課題を解決しようと一生懸命話し合ったり、試行錯誤したりするなどの、多くの学びの姿が見られました。そして、これらの学びの多くは、教師による「ひと・もの・こと」とのかかわりの設定によって生み出されると考えます。

例えば、友達と考えを交流させるだけでなく、時には教師も一人の学習者となって子どもと考えを交流しながら学習を進めます。また、子どもが直接触れたり操作したりしながら解決を図るための教材を、教師が用意します。さらに、子どもが不思議だと感じたり、解決に活用できると感じたりする現象と教師が出会わせます。

今後も、このようなかかわりを授業の中に意図的に位置付けながら、意欲的で、成果を実感できる子どもの学びを数多く生み出していきます。



【物の置き方や光の当て方を変えながら様々な影を生み出す様子】



【教師も一緒になって実験に参加し学習問題の解決を図る様子】



【紙テープを使いながら、分数の大きさ比べに関する課題の解決を図る様子】

### 自然の中での様々なかかわりを通じた発見 ～3 年生里山体験～

10 月初旬に、3 年生がのぞみタイム「ふぞくたんけんたい 山へ行く」の学習の一環として、里山での体験活動を行いました。

子どもたちは、事前に立てた里山の中での遊びや、里山の自然材を使った製作の計画に従って活動しました。その中で、計画通りにいかないことについては、森林ボランティアスタッフの助言や協力をもらったり、自分たちで方法や計画を修正したりしながら取り組みました。

一日を通して、子どもたちは、遊びや生活の場としての里山の魅力や、その保護に努める人の大切さに気付くことができました。その気付きをさらに深められるよう、再度里山での活動を設定していきます。



【森林ボランティアスタッフの協力をもらいながら枝木を切断する様子】



【里山の自然材を使って自分たちで作った遊具での遊びを楽しむ様子】

#### 【11 月の主な行事】

10 月 30 日（水）6 年修学旅行（～11 月 1 日）	10 日（日） <b>祖父母参観</b>
31 日（木）4 年宿泊学習（～11 月 1 日）	11 日（月）祖父母参観振替休日
11 月 1 日（金）学校参観週間（～10 日）	24 日（日）新 1 年入学児童選考保護者説明会
冬服完全更衣	25 日（月） <b>P T A 講演会</b>
5 日（火）校内読書旬間（～18 日）	マナーアップ期間（～29 日）
6 日（水）5 年自然教室（～ 8 日）	29 日（金）子ども科学教育研究全国大会
<b>P T A 総務部会・理事会</b>	